

マンスリーニュース

【当会イベント予定】

4 月下旬	中学生向け「プラチナ未来人財育成塾」募集開始
4 月下旬	自治体会員向け「プラチナ構想スクール」募集開始
4 月 28 日(木)	旧任意団体 最終社員総会（解散決議）
5 月上旬	「第 10 回プラチナ大賞」募集開始
5 月 27 日(金)	一般社団法人 第 2 回社員総会

新たな年度が始まりました。春は人事異動の季節ですが、事務局でも派遣元に帰任される方、新たに事務局に派遣された方々で動きがありました。また、4 月からは一般社団法人へ移行し、新たな体制で運営してまいります。引き続きよろしくお願いいたします。それでは、今月のニュースをお届けします。

1 挨拶：会長 小宮山 宏

日頃はプラチナ構想ネットワークの活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。この度の当会の一般社団法人化では、新組織への移行や新たにご入会をいただき、重ねて御礼申し上げます。いよいよこの 4 月からは、新たな組織で本格的に活動を開始いたします。

プラチナ構想ネットワークは、「地球が持続し、豊かで、すべての人の自己実現を可能にする社会」をプラチナ社会と定義し、その実現を目指しています。地球と人類を視野に、日本に思いを致し、先見性・全体性・具体性において、優れた活動を行っていると自負しています。わが国は、地球温暖化、エネルギー・資源制約、少子化、高齢化、東京に一極集中する地域格差など、多くの面において「課題先進国」です。これらを成長の機会と捉え、日本を再び活力と輝きのある「課題解決先進国」へと再生していかなければなりません。

成長の機会とは、持続可能な地球の上で、多世代の人々が誇りをもって参画し、先端技術と文化的創造力によって、輝きのある社会を実現していくことで生まれます。私は、その実現に向けて 2010 年 8 月にプラチナ構想ネットワークを設立しました。新しい社会像が求められる中、活動への賛同者も増え、会員も順調に増加してまいりました。

活動は、理念の確立・普及、人財養成の段階から、現在は社会実装中心の段階に入り、充実の度を増しています。自治体の課題と企業や大学のノウハウ・スキルのマッチングを触媒し、健康経営、第一次産業、再生可能エネルギー、教育・人財養成、観光、個別地域活性化の設計、などを中心に多くの試みが行われ、それらのいくつかはスタートアップ企業を生み出す等、真の実装段階に入りつつあります。そのため組織形態も、安定的な運営や活動の継続性の確保を目指して、これまでの任意団体から一般社団法人に転換することとしました。この 4 月からは、一般社団法人として本格的に活動を開始し、これらの動きをさらに加速してまいります。

SDGs や Society5.0 など世界でもわが国でも持続可能な開発、脱炭素化、循環型社会や人間中心の社会を構築する動きが本格化してきました。こうした動きと歩調を合わせ、当会も新たな組織形態

でプラチナ社会の実現に向けて一層尽力してまいります。「課題先進国」日本にプラチナ社会を実現し、ともに人類社会を先導していこうではありませんか。

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク
代表理事（会長） 小宮山 宏

2 告知

◆4月28日に任意団体の会員総会を開催します

任意団体プラチナ構想ネットワークは、一般社団法人設立に伴い、3月で活動を終了しました。最終の会員総会を4月28日に開催いたします。任意団体の解散決議を含む重要議案をご審議いただきます。任意団体会員各位のご参加あるいは委任状のご提出をよろしくお願いいたします。

1. 日時：2022年4月28日（木）10：30～11：00
2. 方式：オンライン（Zoom ウェビナー）
3. 議題：
 - ① 2021 年度活動報告の件
 - ② 2021 年度決算報告および会計監査報告の件
 - ③ 任意団体プラチナ構想ネットワークの解散決議の件
 - ④ 財産の移管決議の件

◆5月27日に第1回社員総会を開催します

2022 年度の事業計画・予算などを審議いただく社員総会を開催します。社員（法人会員 A、法人会員 B、個人会員、社会実装推進会員）のご出席をお願いいたします。

1. 日時：2022年5月27日（金）16:00～17:00
2. 場所：赤坂インターシティカンファレンス
（東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR3F・4F）
3. 方式：（対面＋オンライン）のハイブリッド
4. 主な議題：
 - ① 役員紹介
 - ② 2021 年度事業報告・決算の承認
 - ③ 2022 年度事業計画・予算の報告

同日に、同じ会場にて小宮山会長による一般社団法人化記念講演会を開催します（15:00～15:40）。会員交流会も開催予定です。

◆会員リレーションの実施（2022年4月～6月）

会員のニーズ確認と当会活動のご案内を目的として、毎年4月～6月に事務局による会員リレーションを行っています。一般社団法人化し、会員様とのネットワークの構築を強化するために、お打ち合わせをお願いいたします。

◆自治体会員向けアンケートの実施

一般社団法人化にあたり、会員との接点を増やしてまいります。事業についても、会員の評価を踏まえてよりブラッシュアップを図っていく所存です、まず、自治体会員を対象に、これまでの活動に対する評価（認知度、参加動向、関心）や新たな一般社団法人での活動への期待をお伺いするアンケートを実施いたします。ご協力をよろしくお願いいたします。今後、法人会員にもニーズ確認を行って

まいります。

◆「プラチナ会員連携支援プロジェクト」の新規提案（大阪ガス株式会社）

会員相互のニーズとシーズをつなぐプラチナ会員連携支援プロジェクトに新たな提案がありました。

提案者：大阪ガス株式会社

テーマ：脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー電気の調達及び普及拡大推進

再生可能エネルギー×バーチャルパワープラント(VPP)事業の展開

～Daigas グループと再エネ普及拡大を推進して下さる民間企業を募集します～

3 活動報告

◆プラチナ「森の学校・きくち」が開催されました

3 月 25～27 日に、自治体会員である熊本県菊池市が「森の学校・きくち」を主催し、当会は企画協力を行いました。「現在から未来へ向かい、多様な解を考えてみよう」をテーマにワークショップが行われ、参加した中学生は有意義な議論が展開されていました。

◆ホームページのメンテナンス

一般社団法人化に伴い、ホームページをリニューアル中です。4 月下旬には、新たなホームページで情報を発信予定です。

4 その他

◆事務局人事

- 2022 年 3 月、宮前 太一（ミヤマエ タイチ）氏が 3 年間の任期を終え、派遣元の株式会社イトーキに帰任されました。当会活動にご尽力いただいた宮前氏、そして株式会社イトーキ殿に深く感謝いたします。
- 2022 年 4 月、清水建設株式会社から佐々木 幸平（ササキ コウヘイ）氏が、神奈川県から星 勇輝（ホシ ユウキ）氏が、新たに事務局に着任しました。どうぞよろしくお願いいたします。



佐々木氏



星氏

◆会員動向

2022 年 4 月には、以下の方が入会されました。

法人会員：株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ、ベジタリア株式会社

自治体首長会員：浦河町 池田 拓、伊那市 白鳥 孝

社会実装会員：吉田 直樹

法人会員	105 社
自治体首長会員	192 団体
個人会員	46 名
社会実装会員	3 名
合計	346 会員

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 担当：高橋、篠原、藤本

Email : jiminfo@platinum-network.jp HP : <https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10-3 Tel : 03-6858-3546